

漁海況速報

No.41

平成19年11月2日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県沖50海里までの表面水温は先週より1°C程度低下し、18~19°C台が分布した。

②50海里より沖合では黒潮系暖水の弱い波及傾向がみられ、20°C台が広く分布している。

③定地水温は、小名浜・松川浦・大熊ともに平年より1°C高い。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

平成19年11月海洋観測結果

・10月30日~11月1日に本県調査船「いわき丸」で行った海洋観測結果をお知らせします。
・観測した水温の定線ごとの平均値とその平年・前年差は以下の表のとおりでした。

		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	19.44	+0.39	+1.09
	富岡	19.73	+1.53	+1.92
	鵜ノ尾	19.27	+2.31	+2.11
100m深	全体	19.48	+1.41	+1.71
	塩屋	14.09	-0.90	+0.10
	富岡	12.80	-2.20	-0.62
	鵜ノ尾	13.53	-0.81	-0.78
	全体	13.52	-1.31	-0.36

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

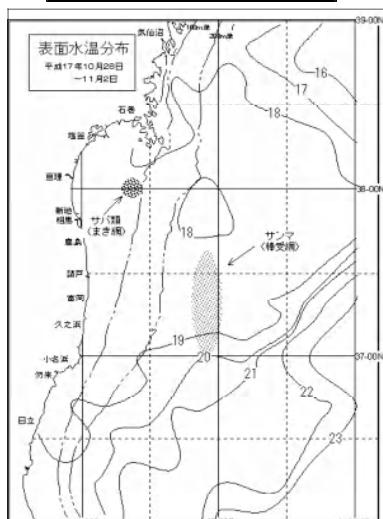
・本県沖40海里付近を中心回り込んで北から黒潮系暖水が波及し、中北部海域の表面では平年よりやや高め～高めの水温を記録する定点が多くみられました。しかし下層でのその影響は弱く、水温は平年並でした。

定地・定点水温の推移(°C)

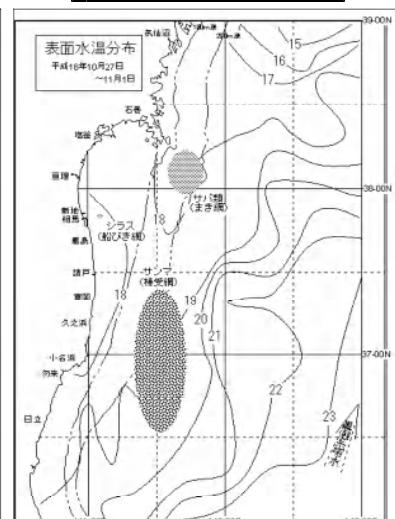
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
10/26	19.3	19.0	17.6	20.1
10/29	19.2	19.2	17.6	18.6
10/30	19.2	19.1	17.4	19.6
10/31	19.0	18.6	17.8	19.3
11/1	19.0	18.6	17.9	19.3

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成17年同期

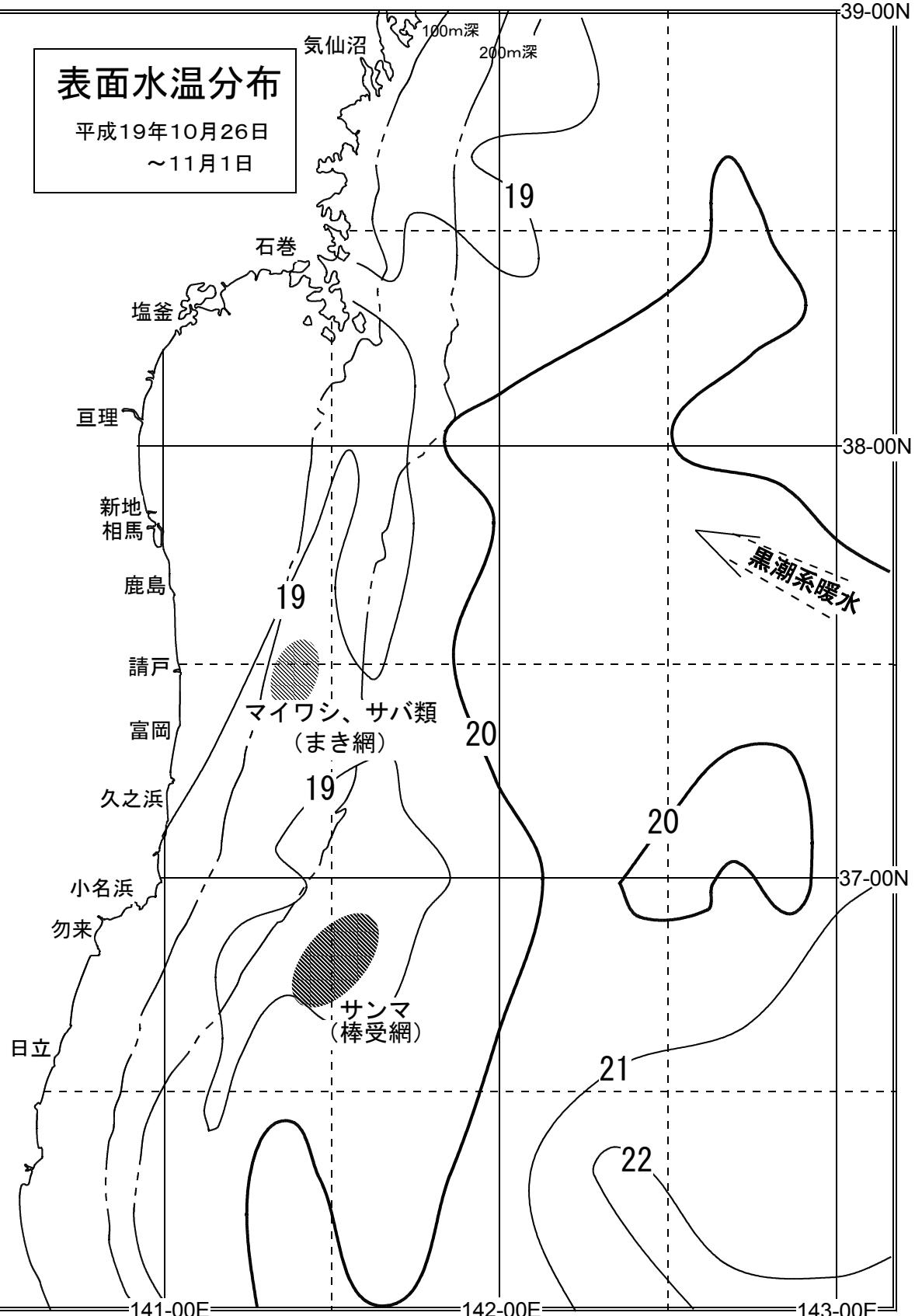


平成18年同期



表面水温分布

平成19年10月26日
~11月1日



漁海況速報

No.42

平成19年11月9日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

① 降温傾向がみられ、本県沖20海里以内には16~18°C台が分布した。

② 50海里より沖合では黒潮系暖水が分布し、広い範囲で19~20°C台がみられる。

③ 定地水温は、小名浜・松川浦が平年より1°C高く、大熊は平年並。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

漁況情報（ひき釣り）

- ・本県におけるひき釣り漁業の水揚状況をお知らせします。
- ・11月7日までの今年の水揚と昨年11月上旬までの水揚の比較は以下の表のとおりです。

ひき釣りによるクロマグロ（ガンパ・メジ銘柄）の水揚状況

	水揚数量(kg)	水揚金額(千円)	単価(円/kg)
平成19年	24,344	12,480	513
平成18年	27,694	12,851	464
昨年比	88%	97%	110%

ひき釣りによるカツオの水揚状況

	水揚数量(kg)	水揚金額(千円)	単価(円/kg)
平成19年	5,336	3,914	734
平成18年	411	123	299
昨年比	1298%	3182%	245%

- ・今年は昨年より黒潮系暖水の波及のタイミングが遅れたためか、まとまった水揚は昨年より二旬遅れて10月下旬頃よりみられました。
- ・クロマグロは、平成13年以来の豊漁であった昨年並の水揚がみられております。また、平成13年以来のカツオの水揚がみられております。

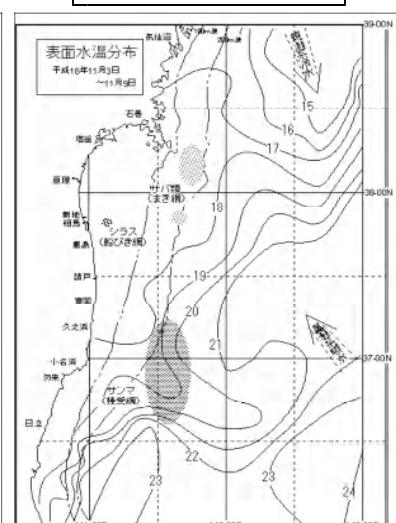
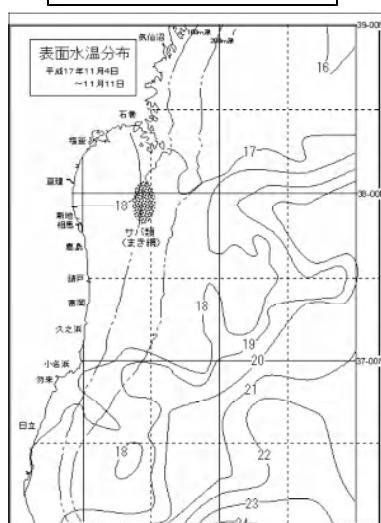
平成17年同期

平成18年同期

定地・定点水温の推移(°C)

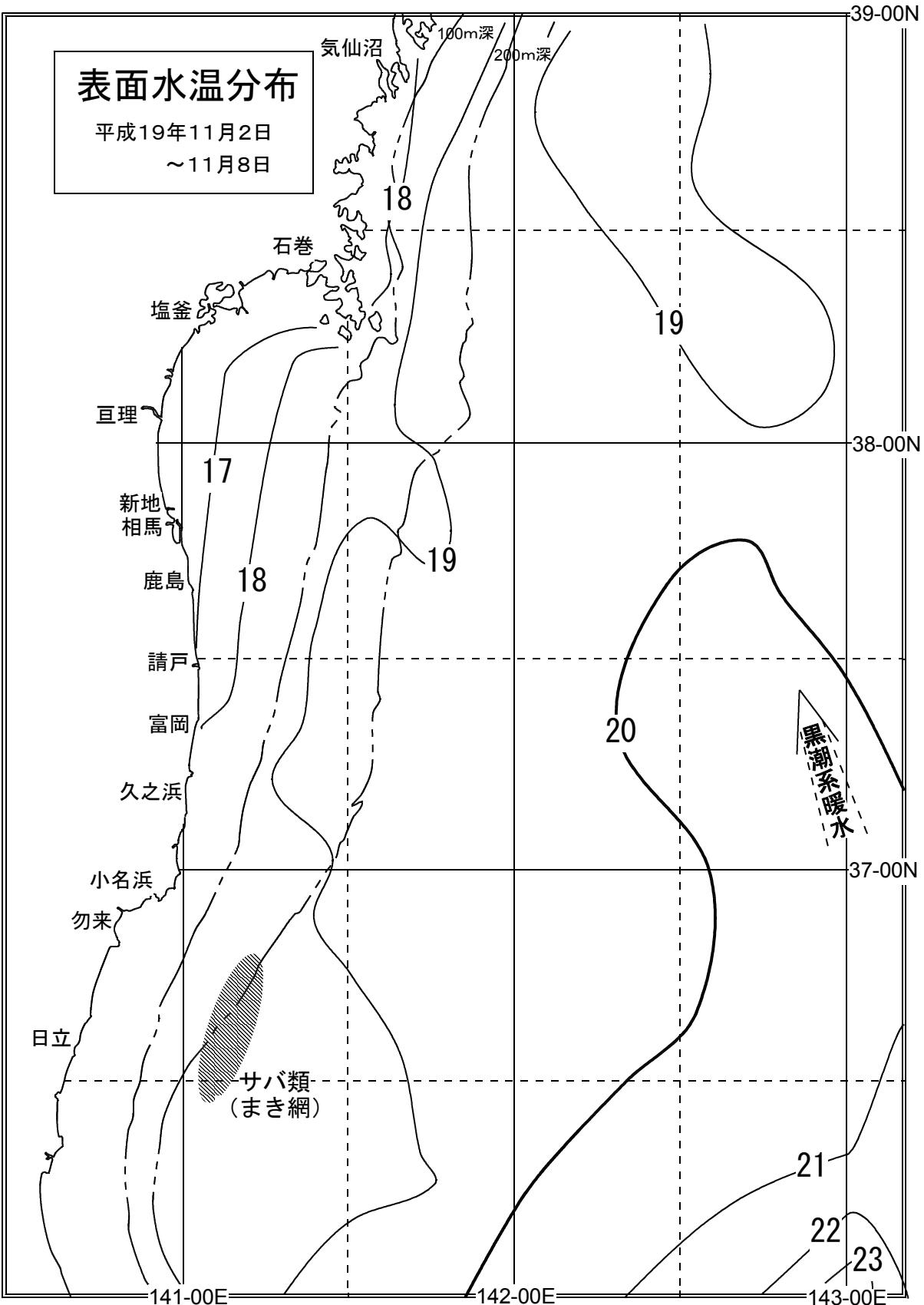
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
11/2	19.1	18.5	17.6	19.0
11/5	18.2	18.1	16.9	18.9
11/6	18.4	18.2	16.5	19.2
11/7	18.1	17.4	15.6	19.2
11/8	17.9	17.6	15.9	19.1

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)



表面水温分布

平成19年11月2日
~11月8日



漁海況速報

No.44

平成19年11月22日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県沖の表面水温は先週より1~2°C程度降温した。

②本県沖50海里までは15~18°C台、50海里より沖合には17~19°C台が分布している。

③定地水温は、小名浜・松川浦・大熊ともに平年並。

見通し（1週間）

・表面では季節的な降温傾向がみられるでしょう。

漁況情報（シラス）

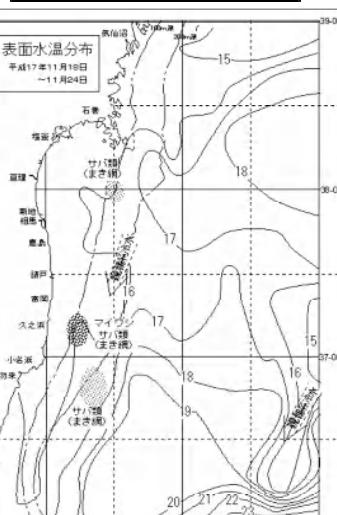
・11月中旬までの本県におけるシラスの水揚状況は以下の表のとおりでした。

	県南	県北	県内合計
数量(kg)	329,208	1,514,920	1,844,128
平成19年 金額(千円)	118,874	564,612	683,486
単価(円/kg)	361	373	371
数量(kg)	100,615	875,750	976,365
平成18年 金額(千円)	56,708	470,376	527,084
単価(円/kg)	564	537	540
過去5年 平均 数量(kg)	131,084	676,123	807,207
過去5年 平均 金額(千円)	57,278	304,221	361,500
過去5年 平均 単価(円/kg)	437	450	448
平成19年/過去5年 平均 数量(kg)	251.1%	224.1%	228.5%
平成19年/過去5年 平均 金額(千円)	207.5%	185.6%	189.1%
平成19年/過去5年 平均 単価(円/kg)	82.6%	82.8%	82.8%

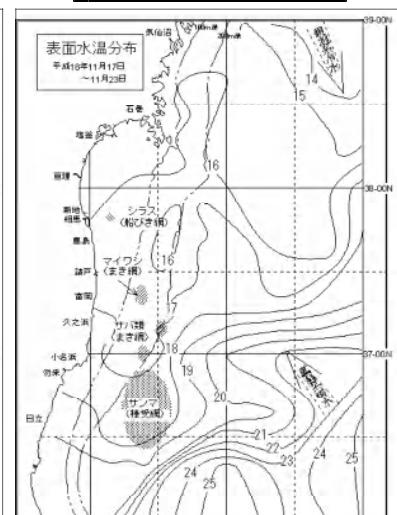
・10月以降特に県南で漁模様の悪化がみられておりますが、累積水揚量では近年で最も好漁であった平成17年を1割程度上回りました。

・単価は9月末頃まで低めで推移し期間平均で過去5年平均を下回りましたが、10月以降は昨年の平均並となっております。

平成17年同期



平成18年同期



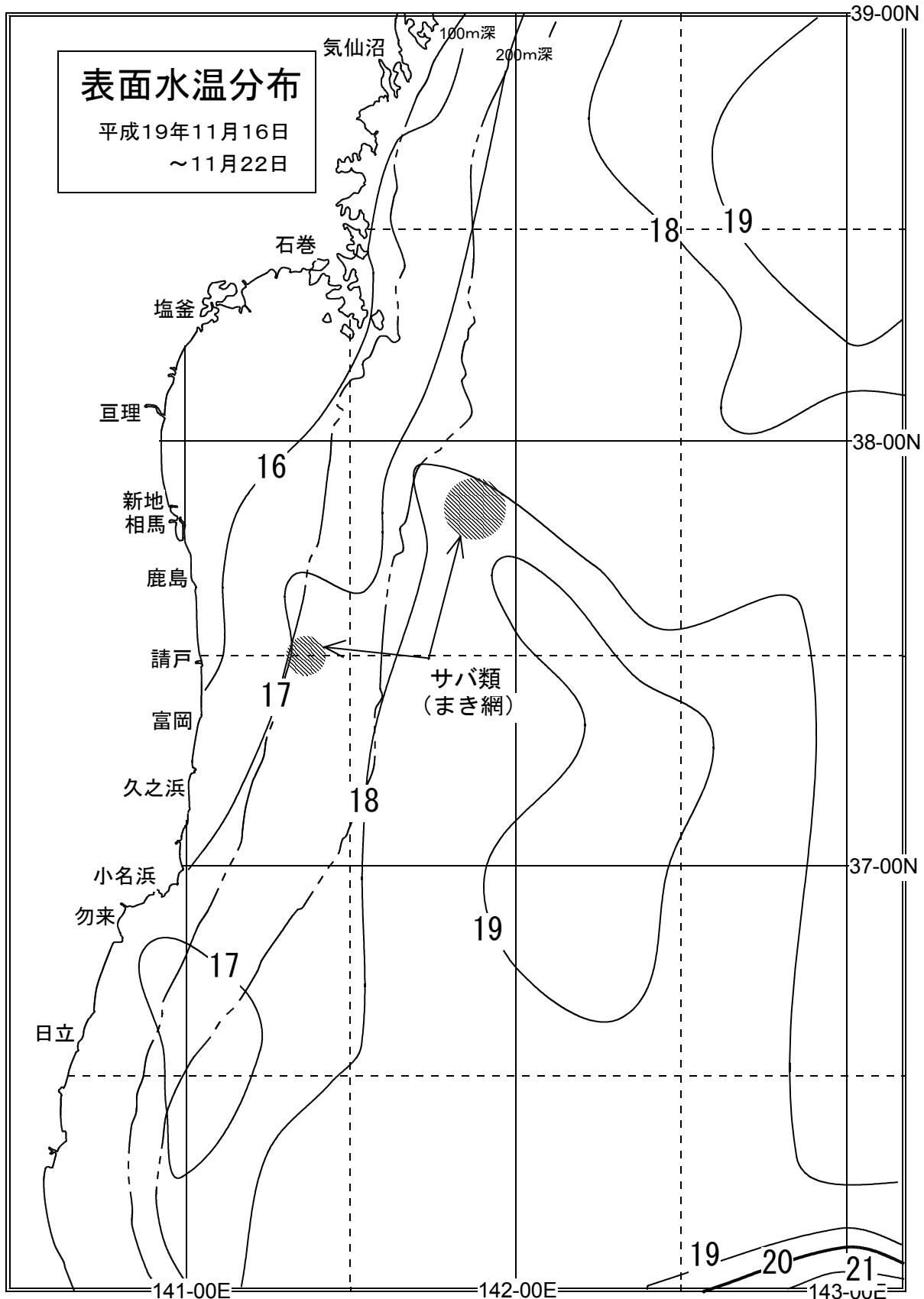
定地・定点水温の推移(°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
11/16	17.3	17.1	15.5	17.4
11/19	15.7	16.7	14.2	17.0
11/20	15.5	16.1	14.0	17.7
11/21	15.9	16.2	13.4	17.1
11/22	15.2	16.1	12.8	17.0

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

表面水温分布

平成19年11月16日
~11月22日



漁海況速報

No.45

平成19年11月30日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①本県沖の表面水温は降温傾向が継続し、先週より1~2°C程度低下した。

②本県中北部海域沖20海里までに14~15°C台が分布するほかは16~17°C台が広く分布した。

③定地水温は、小名浜・松川浦は平年並、大熊は平年より1°C低い。

見通し(1週間)

・現状並の海況で推移するでしょう。

漁況情報(アワビ・ウニ)

- ・本県における平成19年アワビ・ウニの水揚状況をお知らせします。
- ・アワビの漁獲量は前年比で約2割の増加となりました。漁獲量の増加は主に出漁人数の増加によるものと考えられます。一方、漁獲金額は約5%減少しました。これは単価が前年から2割低下したことによります。
- ・ウニは漁獲量、金額とも約2割の減少となりました。これは、出漁人数の減少が主な要因と考えられます。

表1 アワビ漁獲状況

	漁獲重量(kg)		漁獲金額(千円)		単価(円/kg)	
	平成19年	昨年比	平成19年	昨年比	平成19年	昨年比
いわき地区	26,445	121.7%	215,916	96.5%	8,165	79.3%
相双地区	1,653	87.4%	11,694	75.5%	7,075	86.4%
県全体	28,098	118.9%	227,610	95.2%	8,101	80.0%

表2 ウニ漁獲状況

	漁獲重量(kg)		漁獲金額(千円)		単価(円/kg)	
	平成19年	昨年比	平成19年	昨年比	平成19年	昨年比
いわき地区	46,569	82.8%	169,464	80.7%	3,639	97.5%
相双地区	5,930	76.4%	14,419	98.1%	2,432	128.5%
県全体	52,499	82.0%	183,883	81.9%	3,503	99.8%

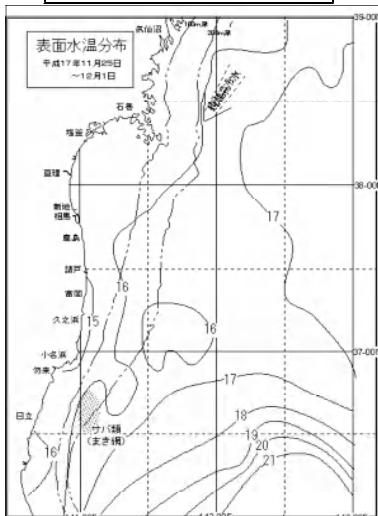
※今回の集計では、ウニは販売単位(個・枚)から漁獲重量(kg)への換算方法が異なることや庭先販売を含むことなどにより、属地統計である「福島県海面漁獲高統計」とは異なる値になります。

定地・定点水温の推移(°C)

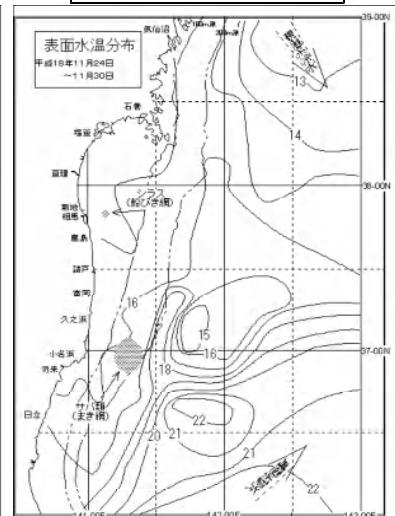
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
11/23	—	—	—	16.4
11/25	15.6	15.5	13.0	16.4
11/26	15.7	15.3	12.5	16.4
11/27	15.2	14.7	12.5	16.6
11/28	14.8	13.8	11.9	16.8

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成17年同期

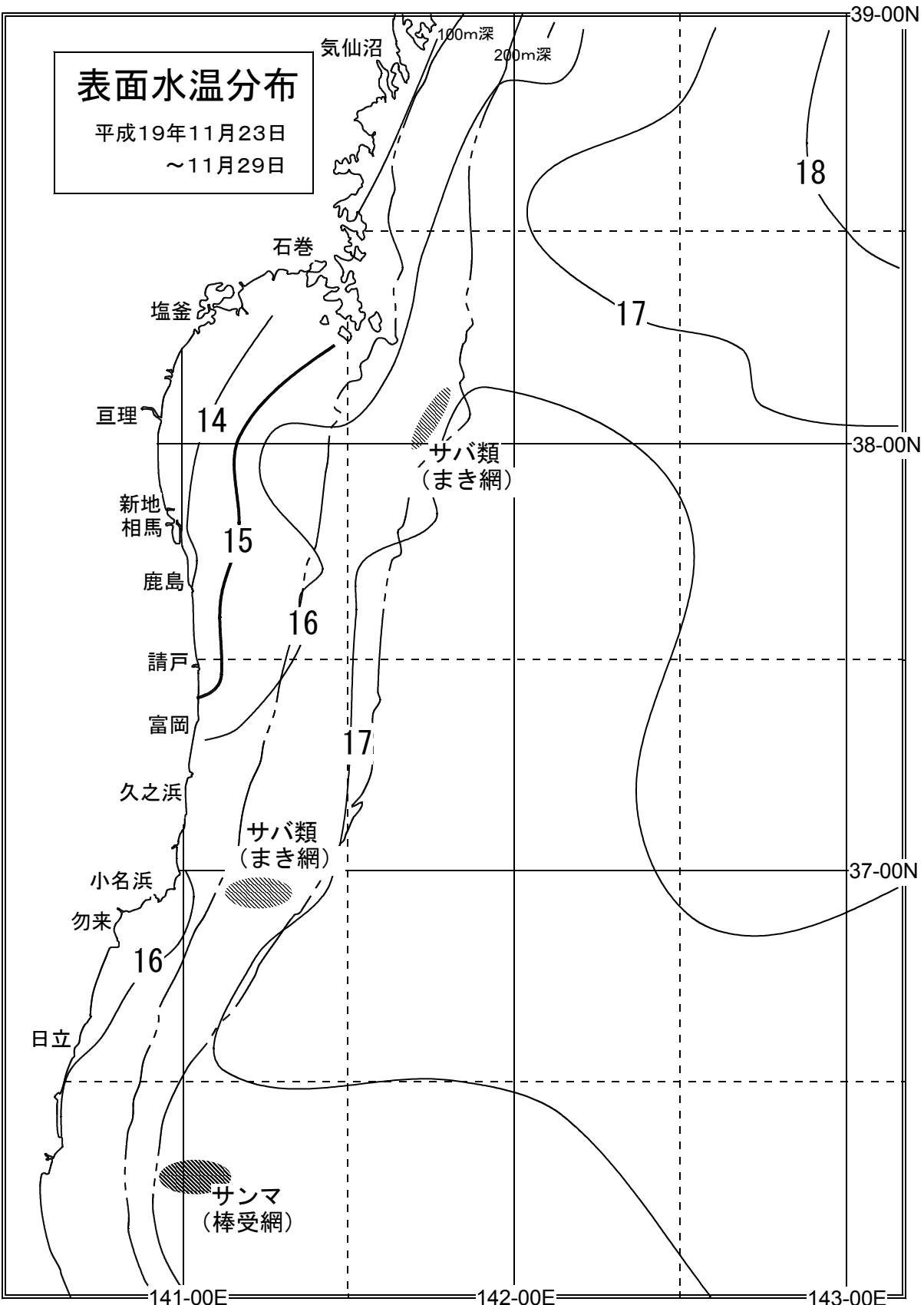


平成18年同期



表面水温分布

平成19年11月23日
～11月29日



漁海況速報

No.46

平成19年12月7日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県中部海域沖40~80海里に13~14°C台の冷水域が形成された。

②本県沖は概ね1°C程度降温し、10海里沖までは13~14°C台が分布した。

③定地水温は、小名浜・松川浦は平年並、大熊は平年より2°C低い。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

平成19年12月海洋観測結果（塩屋崎、富岡定線）

- 12月3~4日に調査船「いわき丸」にて行いました海洋観測結果（塩屋崎定線50海里沖まで、富岡定線30~50海里沖）についてお知らせします。
- 観測された水温の平年、前年差は以下の表のとおりでした。

(単位: °C)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋崎	16.14	-1.86	+0.43
	富岡(30~50海里)	14.83	-5.17	-0.76
全体		15.75	-2.85	+0.08
100m深	塩屋崎	14.18	-1.17	+0.23
	富岡(30~50海里)	12.80	-2.16	-0.69
全体		13.66	-1.45	-0.12

(観測値は塩屋崎定線では50海里内、富岡定線では30~50海里沖の平均値、平年値は過去30年の平均値)

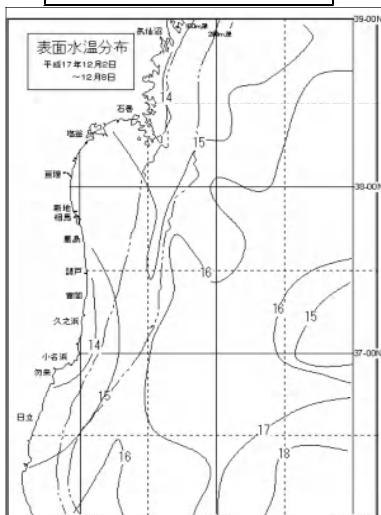
- 観測範囲は沖合から波及した黒潮系暖水に覆われておりましたが、その勢力は強くなく、平年並の水温が分布していました。

定地・定点水温の推移(°C)

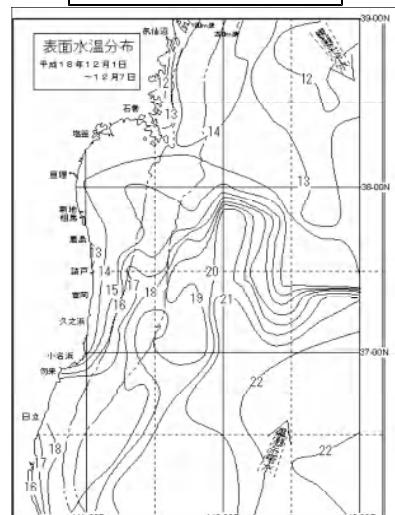
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
11/30	14.0	13.2	12.1	16.3
12/3	14.6	13.4	12.2	15.8
12/4	14.4	13.3	11.8	15.9
12/5	13.8	12.3	11.7	15.6
12/6	14.1	12.9	11.2	15.4

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成17年同期

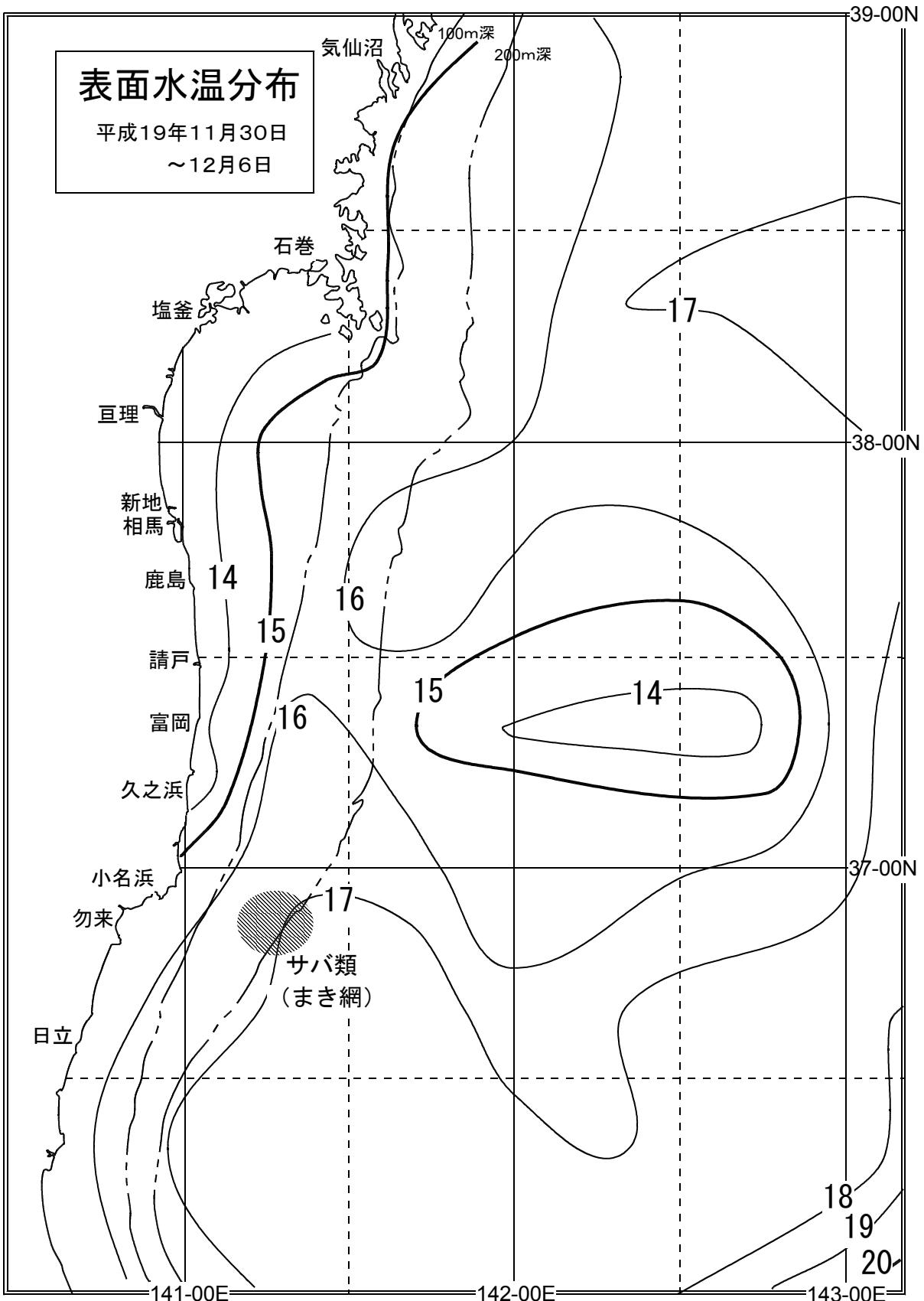


平成18年同期



表面水温分布

平成19年11月30日
～12月6日



漁海況速報

No.47

平成19年12月14日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県中南部海域沖30~80海里に13~14°C台の冷水域が分布している。

②本県沖は先週より概ね1°C程度降温し、10海里沖までは中北部海域では12~14°C台が、南部海域では14~15°C台が分布した。

③定地水温は、小名浜は平年並、大熊は平年より1°C低く、松川浦は平年より1°C高い。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

平成19年度東北海区海況予報第4号

・平成19年12月14日に発表となりました標記予報をお知らせします。

<<今後の見通し（2007年12月～2007年2月）>>

- (1)近海の黒潮の北限位置は、かなり南偏～やや南偏($35^{\circ}20'N$ ～ $36^{\circ}20'N$)で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で平年並で推移する。
- (3)色丹島沖の暖水塊は北東に移動する。金華山沖の暖水塊は停滞する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しが、平年並～やや北偏($39^{\circ}30'N$ 以北)で推移する。
- (5)親潮第2分枝の張り出しが、平年並($39^{\circ}N$ 以北)で推移する。
- (6)津軽暖流の下北半島東方への張り出しが、平年並～やや強勢($143^{\circ}E$ 付近まで)で推移する。

<<福島県海域の予報>>

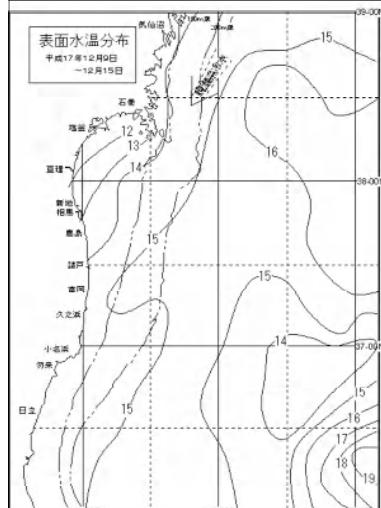
- ・12～1月にかけては現状並の黒潮系暖水の弱い波及が継続、2月以降親潮系冷水の波及がみられるもののそれらの規模は特異的なものでなく、水温は平年並で推移すると予測される。

定地・定点水温の推移(°C)

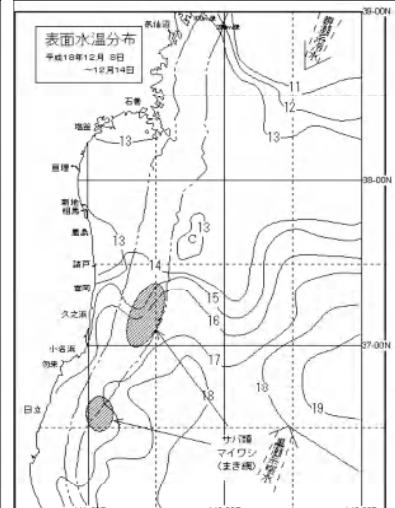
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
12/7	13.7	13.0	11.6	15.3
12/10	13.5	12.9	11.1	15.1
12/11	13.7	12.8	11.4	15.1
12/12	13.3	12.9	11.5	15.0
12/13	13.1	13.2	11.3	14.8

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成17年同期

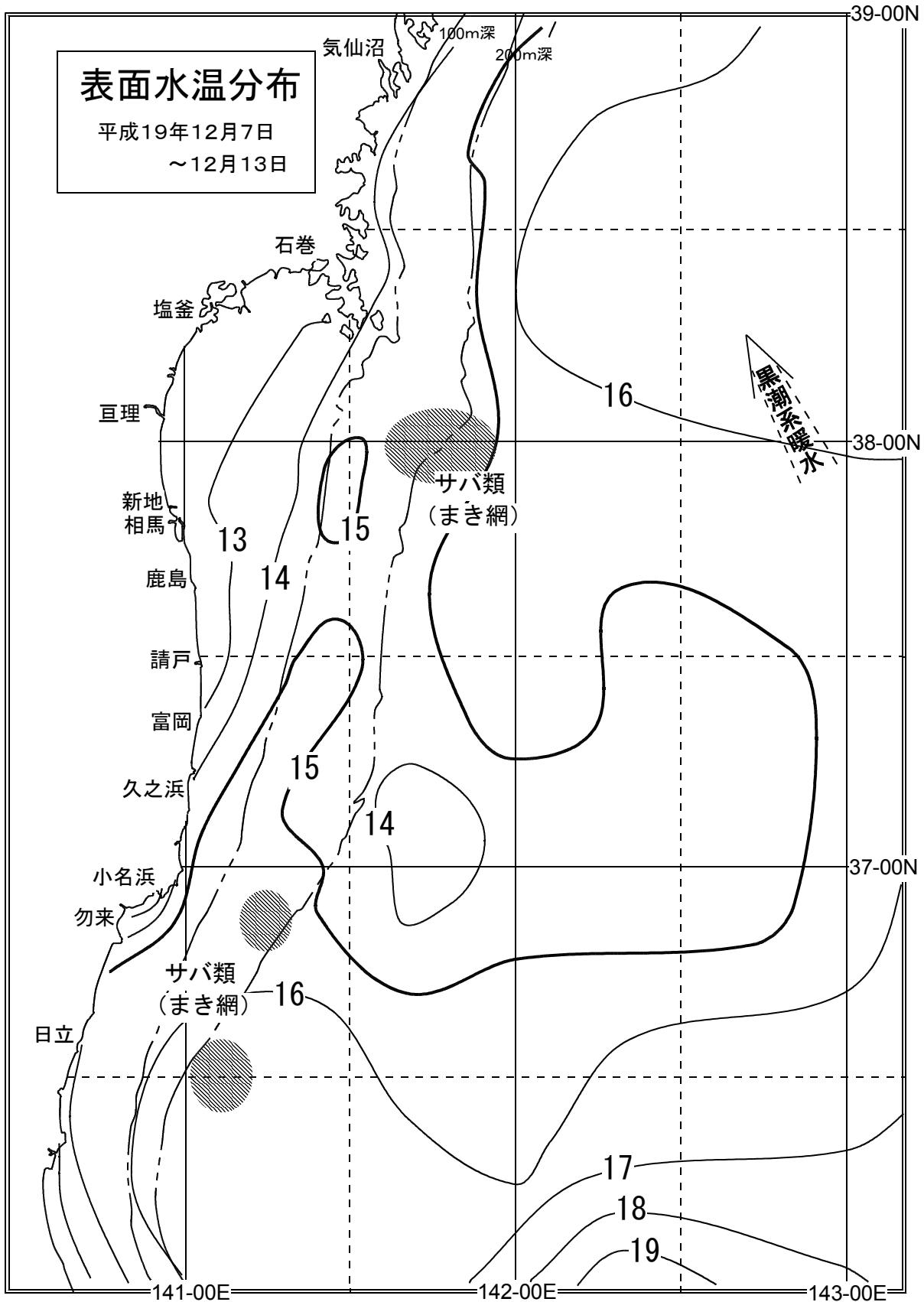


平成18年同期



表面水温分布

平成19年12月7日
～12月13日



漁海況速報

No.48

平成19年12月21日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県中南部海域沖の冷水域の中心は茨城県沖へ南下した。

②本県中北部海域40~70海里付近には北からの暖波及びみられ、15°C台が分布した。

③定地水温は、小名浜、大熊は平年より1°C低く、松川浦は平年並。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

定地・定点水温の推移(°C)

場所 月日	小 名 浜	大 熊	松 川 浦	広 野 沖
12/14	12.7	13.0	11.4	14.7
12/17	12.0	12.0	10.5	14.7
12/18	12.0	12.0	10.7	14.7
12/19	12.0	12.1	10.2	14.6
12/20	12.2	12.1	10.1	14.4

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成19年度第2回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

・中央水産研究所とりまとめにより水産庁から平成19年12月19日に発表されました標記漁況予報の本県関連分についてお知らせします。

マサバ・ゴマサバ（犬吠～三陸海域（まき網、定置網））

- (1) 来遊量：マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年同様低い水準。3歳魚は前年を下回り低い水準。4歳魚は前年を上回るが少ない。サバ類全体として前年を上回る。
- (2) 渔期・漁場：まき網の漁場は、1~3月は犬吠崎沖周辺、4月以降は常磐南部にも形成される。
- (3) 魚体：マサバは28cm以下の1歳魚が主体となる。32~38cm(4歳魚)が期後半に混じる。28~32cm(2歳魚)、30~34cm(3歳魚)も混じるが少ない。ゴマサバは25cm前後(1歳魚)と35cm前後(4歳魚主体)がマサバに混じる程度。

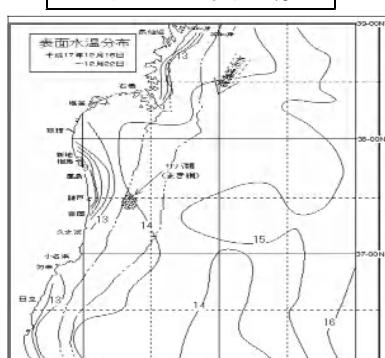
マイワシ（房総～道東（まき網、定置網））

- (1) 来遊量：1歳魚のまとまった来遊は6月以降であり、2歳魚以上の来遊量は前年を下回ることから、全体として前年を下回る。特に1~3月はカタクチイワシへの混獲が主体となる。
- (2) 渔期・漁場：1~3月には常磐南部～犬吠崎沖、4~6月には犬吠崎沖～鹿島灘に漁場が形成される。仙台湾以北の定置網は5月以降。三陸・道東での漁場形成は無い。
- (3) 魚体：1~3月は19~22cm(2歳魚と3歳魚)並びに12~15cm(1歳魚)。4~6月には15~17cm(1歳魚)が主体になる。

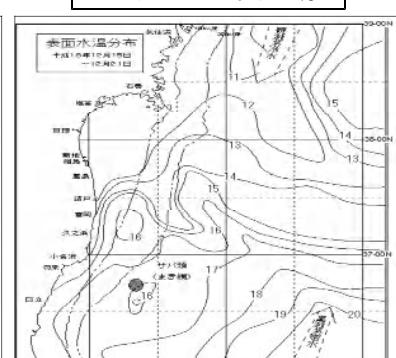
カタクチイワシ 房総～道東（まき網、定置網）

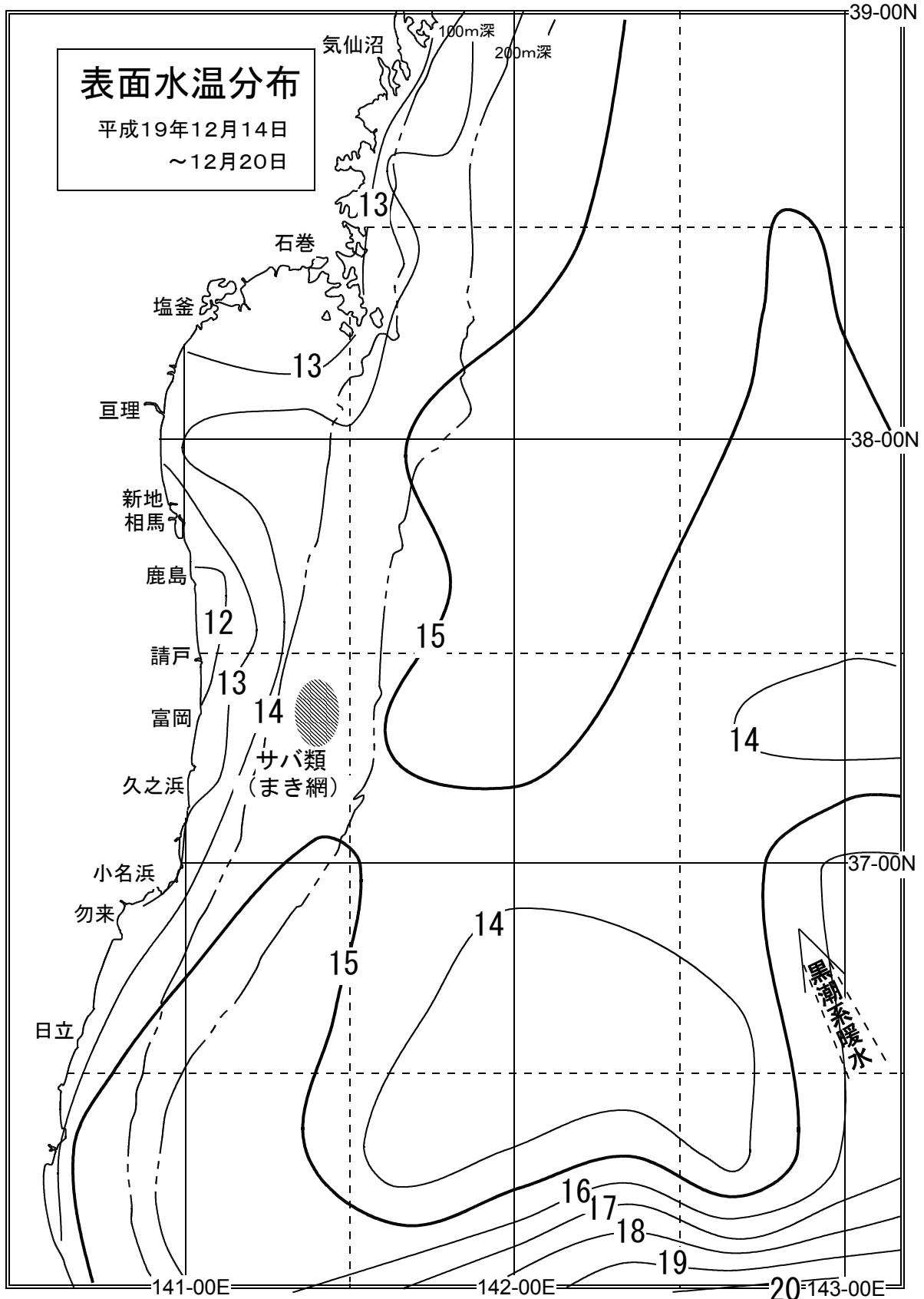
- (1) 来遊量：常磐・房総は前年を下回る。三陸の定置網は前年を上回る。道東の定置網は混獲程度。
- (2) 渔期・漁場：1そうまく漁場は1月は常磐南部から犬吠崎沖、2月以降は鹿島灘から房総海域。三陸の定置網は1月までと5月以降。
- (3) 魚体：1月は12~13cm台の2歳魚と9~12cm台の1歳魚。2月以降は9~12cm台の1歳魚主体。

平成17年同期



平成18年同期





漁海況速報

No.49

平成19年12月28日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①本県中は広く1°C程度降温し、20海里沖までは10~13°C台、より沖合では13~14°C台が広く分布した。

②先週、本県中北部海域にみられた北からの暖水波及は弱まった。

③定地水温は、小名浜、大熊は平年より1°C低く、松川浦は平年並。

見通し（1週間）

・現状並の海況で推移するでしょう。

漁況情報（まき網）

・平成19年1月~12月のまき網による浮魚類の水揚量は、下表のとおりでした。(平成19年12月26日までの集計)

月	平成19年			近5年平均比		
	カタクチイワシ	マイワシ	サバ類	カタクチイワシ	マイワシ	サバ類
1月	992,348	716,158	67,792	63%	8702%	10%
2月	382,647	39,187	106,224	22%	1038%	36%
3月	0	0	19,569			19%
4月	0	0	67,660			28%
5月	0	0	0			
6月	0	0	0			
7月	27,076	135,089	0	712%	56%	
8月	0	966	0			
9月	0	0	0			
10月	0	0	12,336			5%
11月	0	11,450	97,749		10%	22%
12月	0	0	661,260			57%
合計	1,402,071	902,850	1,032,590	31%	151%	28%

(単位: kg)

・過去5年平均の水揚量と比較すると、カタクチイワシ、サバ類では水揚盛期に漁獲が伸びず低調に推移しましたが、マイワシは1月に近年にない水揚がみられました。

定地・定点水温の推移(°C)

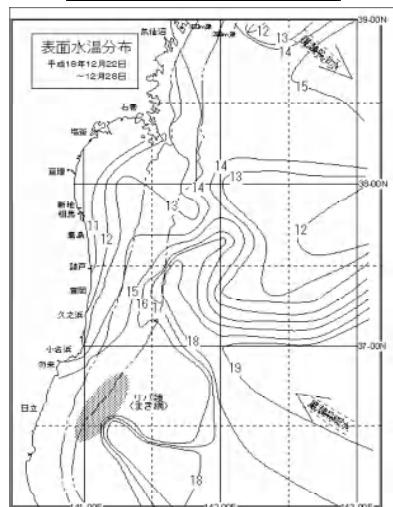
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
12/21	12.4	11.7	9.9	14.4
12/24	—	—	—	14.1
12/25	11.5	11.0	9.6	13.8
12/26	11.3	11.1	9.1	14.0
12/27	11.2	10.8	9.4	13.8

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成17年同期

同時期の画像は
ございません。

平成18年同期



表面水温分布

平成19年12月21日
～12月27日

